

看護学科

2年

科目名: 母性・小児疾病治療管理論				担当教員 氏名: 吉本英生(母性) 木田和典、長森万里子(小児)		
単 位	開講時期(年次・期)	科目の区分	授業方法	(卒業要件) 必修/選択	備考	
1	2年次 前期	専門基礎科目	講義	必修		
実務経験を用いてどのような授業を行っているか:			臨床医が経験を活かして、疾患、治療の理解と現状について教授する。			
授業科目の学習教育目標の概要:			キーワード			
・新生児から思春期にかけての小児期における看護援助をするために、小児期における疾患の特徴および精神・社会的問題を理解する。・妊娠・分娩・産褥の正常な経過と各期における異常および婦人科疾患について病態を理解し、医学的処置について理解する。			小児・成長・発達・疾患・環境 妊娠期・分娩期・産褥期・新生児			
授業科目の到達目標						
学習教育目標		自己形成を進める行動目標 (福短マトリックスで示される番号)		1. 2. 3. 4. 6. 10		
A 知識・理解力		胎児・乳児の成長に影響する母体と小児期の成長発達の正常と異常について理解できる。				
C 論理的思考力		連続した成長発達に及ぼす影響を複眼的、論理的に整理できる。				
E 自己管理能力		学生自身の予防接種や罹患した病気を通して小児期の健康管理について考えることができる。今後の自らの妊娠・出産について考えることができる。				
G 倫理観		弱者としての妊産婦および小児を守り、その環境を健全にする意識を持つ。				
成績評価の基準と方法: 以下の方法により評価し、学則および履修要項に従い、60点以上を単位認定とする						
テスト: 100 %	レポート: %	発表: %	実技試験: %	その他: %		
特記事項: 【長森】出席をとります。テストで評価します。 【吉本】出席をとります。テストで評価します。						
アクティブラーニング要素: 課題解決型学習、ディスカッション、ディベート、グループワーク、プレゼンテーション、実習、フィールドワーク						
テスト・レポート・発表・実技試験等の実施時期: 最終回の講義のあとにまとめてテストを行います(長森) 講義とは別にテストを行います。(吉本)						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法:【吉本】試験の解答を提示し授業ノートで確認【長森】試験の解答と一緒に講評を文章にして後日配布します。						
授 業 計 画			準備学習(予習・復習等) 学習内容			
①【木田】小児の成長と発達、その評価法、栄養と小児保健、予防接種、新生児、先天異常、マスキング、先天性心疾患			【復習】講義の内容を復習する		180分	
②【長森】小児のよく見られる疾患、呼吸器、アレルギー、感染症			【復習】講義の内容をテキストで確認し復習する		180分	
③【長森】小児のよく見られる疾患 神経疾患、皮膚疾患、小児救急			【復習】講義内容を講義ノートで復習する		180分	
④【長森】小児の慢性疾患、障害児			【予習】講義内容箇所のテキストを読む		180分	
⑤【吉本】妊娠期の異常			【予習】講義内容箇所のテキストを読む		180分	
⑥【吉本】分娩期の異常			【復習】講義内容を講義ノートで復習する		180分	
⑦【吉本】産褥期・新生児の異常			【復習】講義内容を講義ノートで復習する		180分	
⑧【吉本】婦人科疾患と治療			【復習】講義内容を講義ノートで復習する		180分	
使用テキスト: ①系統看護学講座 専門25 母性看護学各論 母性看護学[2]医学書院 ISBN 978-4-260-02179-1(吉本) ②新体系看護学 全書24 成人看護学⑩ 女性生殖器 メヂカルフレンド社 ISBN-10: 4839233020(吉本) ③ナースの小児科学 中外医学社 ISBN 978-4-498-07579-5 (木田、長森) ④系統看護学講座 専門分野Ⅱ 小児臨床看護各論 小児看護学[2]医学書院 ISBN 978-4-260-01990-3 (長森)			その他参考文献など: 「新生児蘇生法テキスト」 「病院前救護のための産科救急トレーニング」			
受講上の留意点(担当者からのメッセージ): 小児は大人のミニチュアではない。受胎に始まり、成長と発達を重ね思春期に至る小児の身体・精神的長を理解して欲しい。小児では、個々の疾患の治療のみならず、成長と精神発達を加味した包括的医療があることを理解して欲しい。肉体的・精神的弱者としての小児の特異性を、社会医学的観点から理解し、患児や家族にいたわりの気持ちを持って接することができる医療人になって欲しい。						